

環境教育学実習 I Practical Environmental Education I		環境管理学専攻		専攻必修科目		
		1年	通年	2単位	必修	実習
担当者(部屋番号省略)						
環境科学研究科全教員						
【 授 業 目 標 】						
本実習は次の2つの目標をもつ：①環境科学の基礎的知識と技能を体験学習を通じた習得；②各学生の研究テーマや関心分野に沿った応用的な知見と技能の習得。						
【 授 業 方 法 】						
前期の実習前半部(1-4)では、全員参加によるオリエンテーション的な実習を通して、環境教育と管理学にかかる動機づけや基礎知識の習得を行う。実習中盤(5-6)では、各学生の研究テーマや関心分野に沿って、生活系、自然観察系、野外教育系、エネルギー系などの分野を各自選択する形式をとる。						
【 授 業 計 画 】						
1	リスクマネジメント 全員	4	6	各学生による選択Ⅱ(CからGを選択し、最低24時間分を履修)		
2	救急法 全員	4	C)	環境野外教育系(関智子先生) 16+16 32		
3	八甲田蔦沼での導入実習 全員 一泊二日	16	D)	エネルギー系(柏谷先生) 8		
4	八戸市内におけるゴミ問題/原燃(全員)	8	E)	コミュニケーション・企画系(藤) 8×3 24		
	以上、全員が必修の実習	計 32 時間	F)	林産系(田村先生) 8		
5	各学生による必修選択Ⅰ		G)	森林管理(藤田先生) 8		
	A)自然系(藤田先生)	8×3 24		最低 計 32 時間		
	B)生活系(井口先生)	8×3 24				
		最低 計 24 時間				
			オプション	スキー・スノーシュー等を利用した冬季野外実習		
教科書	なし(資料)		評価方法	出席率、レポート、等による。		
参考書	なし(資料)		留意点	傷害保険に必ず加入する。		